

U.S. Indicators

発表日: 2022年7月19日(火)

米国 6月小売売上高は強い需要と価格上昇で急拡大

～22年2Qにコア小売は小幅加速も実質個人消費は減速へ～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治 (Tel: 050-5474-7493)

22年6月の小売・飲食サービス売上高は、自動車、通信販売、ガソリンの増加により前月比+1.0%（5月同▲0.1%）と急増し、市場予想中央値（ブルームバーグ集計）の前月比+0.9%を小幅上回った（4、5月合計0.2%上方修正）。また、変動の大きい自動車を除く小売・飲食サービス売上高は、前月比+1.0%（5月同+0.6%）と加速し、市場予想中央値の前月比+0.7%を上回った（4、5月合計0.2%上方修正）。さらに、小売売上高の基調を判断するうえで重要なコア小売売上高（自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高）は、前月比+0.8%（5月同0.0%）と急拡大した（4、5月合計0.1%下方改定）。

6月のコア小売売上高は、ロシアのウクライナ侵略戦争によるエネルギー・食品価格の上昇、金利の急騰、サービス消費へのシフトなどの動きが続くなかで、実質給与所得の増加傾向、人の移動の活発化等を背景とした需要の強さや価格上昇を映じて、増加に転じた。また、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で6月に+8.9%と5月の+12.5%から大きく減速したが高い伸びを維持しており、小売売上高の拡大モメンタムは依然しっかり。

前月比で主要13業態のうち4業態（5月8業態）が縮小した一方、9業態（5月5業態）が拡大した。前月からの変化をみると、百貨店など一般小売が減少に転じたほか、建設資材が減少幅を拡大した。また、衣料品、薬局が減少を続けたうえ、食品・飲料、ガソリンスタンドが鈍化した。一方、自動車・同部品、家具、家電、その他小売、無店舗小売が増加に転じたことに加えて、スポーツ用品・本・趣味用品、飲食店が加速した。

6月小売売上高（前月比：+1.0%）の主要13業態の前月比寄与度をみると、押し下げ寄与の業態は、大きい順に建設資材（▲0.05%、5月▲0.01%）、百貨店を含む一般小売（▲0.02%、同+0.02%）、薬局（▲0.01%、同▲0.04%）、衣料品（▲0.01%、同▲0.04%）となった。一方、押し上げ寄与の業態は、大きい順にガソリンスタンド（+0.37%、5月+0.56%）、無店舗小売（+0.33%、同▲0.15%）、自動車・同部品（+0.15%、同▲0.57%）、飲食店（+0.13%、同+0.11%）、食品・飲料（+0.04%、同+0.12%）、家具（+0.03%、同▲0.01%）、その他小売り（+0.03%、同▲0.05%）、家電（+0.01%、同▲0.02%）、スポーツ用品・本・趣味用品（+0.01%、同+0.01%）と続いた。

小売の基調を示すコア小売売上高は、4－6月期に前期比年率+8.9%と1－3月の前期比年率+7.7%から小幅加速した。エネルギー・食品価格の高進にもかかわらず、雇用環境の改善、実質給与所得の増加傾向、ワクチン接種の進展等を背景に、小売売上高は堅調な拡大基調を維持している。ただし、



4－6期の実質個人消費は、雇用・給与所得の増加、ワクチン接種の進展や行動制限の緩和等を背景とした人の移動の活発化、サービス消費の回復が続くなか、インフレ高進等の影響により、前期比年率＋1％程度（1－3月期同＋1.8％）への減速が見込まれる。

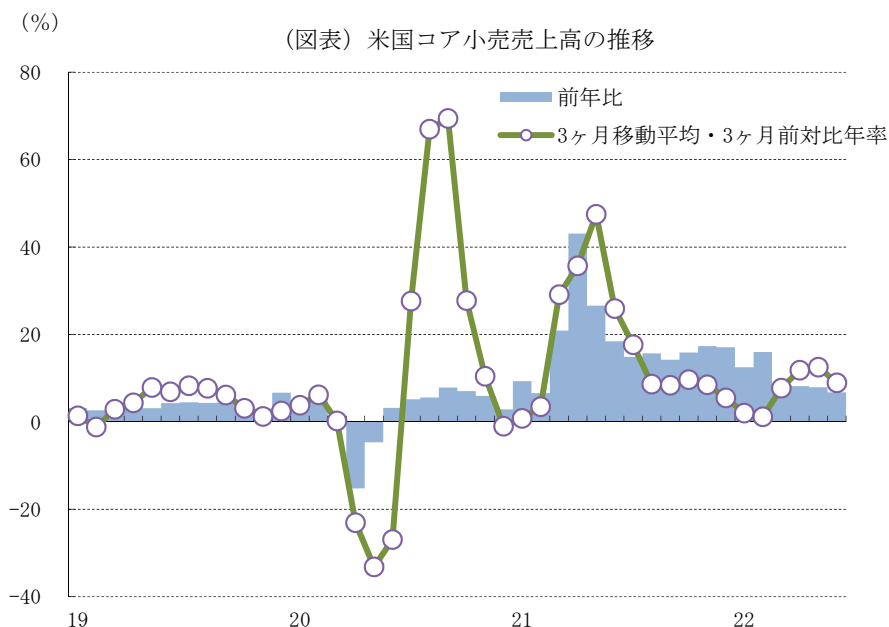
小売・飲食サービス売上高 (Retail and Food Services Sales)

		除く車	耐久財関連 (*1)				非耐久財関連 (*2)			
			自動車	家具	家電	衣料品	ガソリン			
21/06	+0.8	(+19.6)	+1.6	▲1.9	▲2.4	▲1.2	+5.0	+1.4	+4.2	+1.4
21/07	▲1.1	(+15.8)	+0.0	▲4.1	▲5.6	+0.1	▲0.7	▲0.2	▲2.3	+3.2
21/08	+0.7	(+15.7)	+1.2	▲0.9	▲1.4	+0.3	▲5.1	+1.5	▲0.9	+2.4
21/09	+1.0	(+14.3)	+1.0	+0.7	+1.0	▲0.3	▲0.0	+1.2	+1.4	+4.3
21/10	+1.6	(+16.5)	+1.5	+2.0	+1.9	+1.8	+2.6	+1.6	+0.4	+4.5
21/11	+0.6	(+18.6)	+0.5	+0.4	+0.8	▲0.3	▲11.8	+0.7	+1.2	+2.3
21/12	▲1.6	(+16.8)	▲1.4	▲1.8	▲2.3	▲6.7	▲0.0	▲1.4	▲2.8	+1.3
22/01	+2.7	(+13.7)	+1.6	+5.9	+7.3	+6.9	+0.5	+2.3	+0.4	▲1.8
22/02	+1.7	(+17.7)	+1.7	+1.2	+1.4	+0.9	+3.5	+0.9	+1.3	+6.3
22/03	+1.2	(+7.1)	+2.0	▲1.3	▲2.2	▲0.0	+2.1	+2.1	+2.7	+10.7
22/04	+0.7	(+7.8)	+0.5	+1.2	+1.8	+1.5	+1.6	+0.1	+0.0	▲1.3
22/05	▲0.1	(+8.2)	+0.6	▲2.2	▲3.0	▲0.6	▲1.6	+0.7	▲1.1	+5.6
22/06	+1.0	(+8.4)	+1.0	+0.5	+0.8	+1.4	+0.4	+1.2	▲0.4	+3.6

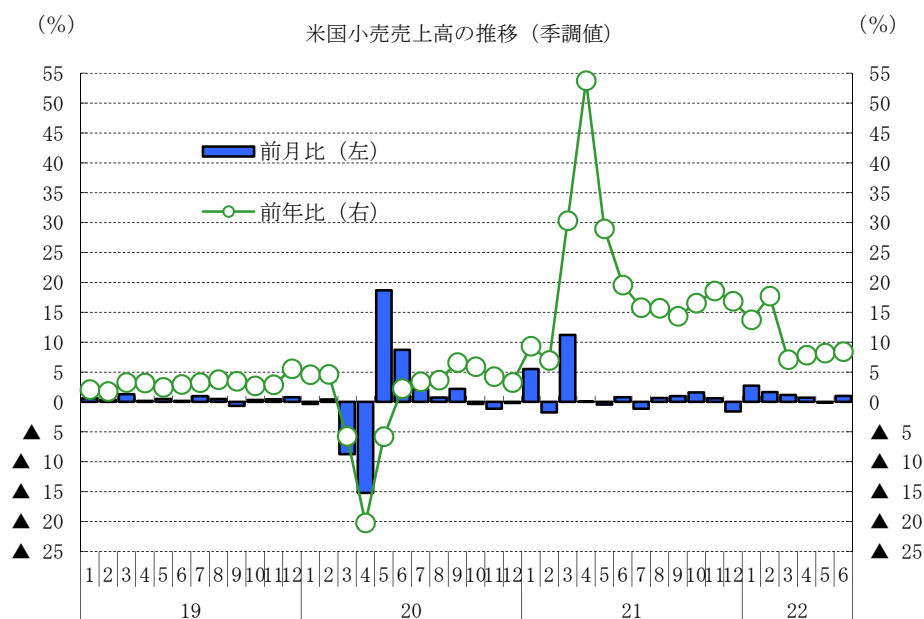
(注) 数字は季調済前月比。但し、()内は前年同月比(未季調)。

*1:耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上合計。

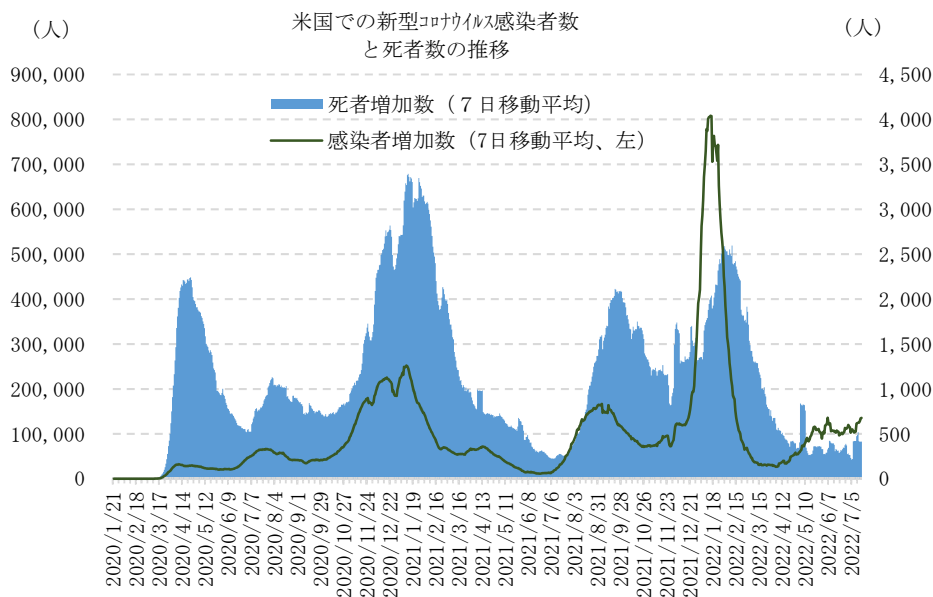
*2:非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。



(出所) 米商務省



(出所) 米商務省



(出所) CDC等

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

